うさぎ通信　―図書館だより―

平成　28 年　12 月　16 日
玄海中学校図書館　白石

冬休みの貸出が始まりました。ぜひ本を借りにきてください。

冬休みは、家族みんなですごす時間が多く会話もはずむことでしょうが、本も読んでみてください。読書の時間を決めて読むと、集中力がついて、勉強もはかどりますよ。

また、21 日の冬至には、カボチャを食べたり、ゆず湯(湯治)に入ったりして風邪をひかないようにするのも昔からの知恵ですね。厄落としの意味があるそうです。一陽来復、陰から陽へ、運が向いてくる境の日･･･身体を大切に、元気に三学期お会いしましょう。

冬至の運盛り　季節の豆知識　＊＊

冬至には「ん」のつくものを食べると「運」が呼びこめるといわれています。

にんじん、れんこん、うどん、ぎんなんなど「ん」のつくものを「運盛り」といい、縁起をかついでいたのです。「運盛り」は縁起かつぎだけでなく、栄養をつけて寒い冬を乗りきるための知恵でもあり、カボチャも漢字で書くと南瓜（なんきん）で「運盛り」のひとつです。「なんきん」「にんじん」「れんこん」「ぎんなん」「きんかん」「かんてん」「うんどん（うどん）」を冬至の七種（ななくさ）と言うそうです。どれも2つ「ん」(運)がついているからですね。カボチャは夏が旬ですが、保存ができるので野菜の少ない冬には重宝したのですね。

≪　冬休みの貸出　≫

未返却本(延滞本)がまだまだ多いようです。
気持ちよく冬休みの貸出ができるように、急いで返しましょう。

返却ｷｬﾝﾍﾟｰﾝも企画中！

12/13（火）～　　5冊まで　　借り換えありです。
返す日　　1/13（金）まで　　借りた本は、大切に持っていてください。

冬休みの開館予定はありません

★☆　第５回読書会　報告　☆★☆

読むほど迷宮にはまる

日時　　11.30(水)　　16:30～17:35

テキスト『ちいさなちいさな王様』ｱｸｾﾙ･ﾊｯｹ作　ﾐﾋｬｴﾙ･ｿﾞｰｳﾞｧ絵　講談社

参加者　9年4名　　8年3名　　7年生1名　　計8名で実施

男子５名、女子３名で過去最多８名の参加者でした。文化委員長の権田壮一朗くんが司会を担当、フォローを宮本あゆなさんがしてくれて、書記は文化担当の入江紗千さんが担当、平田先生も参加されて年代や学年、立場を超え、知的でユーモアのある意見交流が行われました。

あらすじ･･･ぼくの部屋に訪れた人さし指サイズの小さな王様。大好物はグミベアー。王様の世界では、生まれた時が一番大きく、何でも知っているという。王様をポケットに入れて街に出ると･･･。

☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

「この本を読んで感じたこと、考えたことは？」･･･

「王様は人間とは成長が逆で、最初が大きくだんだん小さくなっていくのが不思議だった。」「箱の中に夢が入っていて、どこにあるかは分からないけど、また見れるのがおもしろいと思った。」「P66～《おれ自身が宇宙全体となって、あの無数に輝く星さえも、おれの中にあるのだ。》という意味がよく分からなかった。」「P50～51《あの老人は…ほかにやりようがないからな》(プードルを散歩させる老人に対する王様の恐ろしい考察)のところがおもしろかった。」「グミベアーが食べたくなる。王様の行動がかわいらしくて好き。」

☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

「大きくなると小さくなる？」･･･「成長が真逆、世界も真逆、けれど王様みたいな人生もいいな。小学校のときと比べると頭が固くなって想像力が弱くなってきている気がする。」生まれた瞬間から王様としての執務をこなせる存在であることに不思議さを感じた人がほとんどでした。

☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

「存在しないものが存在する？」･･･「竜は、現実では風や信号などではないか？」「職場に行きたくない言い訳の気持ちが竜なのではないか？」「王様の想像力はすごい」

☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

「永遠に命があるとしたら？」･･･「歴史を変える。」という意見が出る一方で、「生きていられないかもしれない。」という意見も出ました。自分だけ残されるのが怖いという感覚や誰かに迷惑をかけるかもしれないという不安のためでした。そこで、平田先生が 105 歳現役医師の日野原先生の話やご自分の体験を話され、参加者もいろいろな人生があることを考えることができました。

☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

「王様とは何だろう？」･･･王様にいてほしい？　…全員 YES
「自分の気持ち」「自分にしか見えない小人」「多重人格」など

☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★

参加した感想は、

「今回はちゃんと読んで参加できて、おもしろい話ができて楽しかった。」「より謎が深くなった。同じ本を読んで話すことは面白(おもしろ)かった。」「お茶を飲みながら話せたので良かった。」「不思議に思っていたことなど意見を出し合って楽しかった。」

「初めて１０回以上読んだ。みんなの意見を聞けて答えは出なかったが･･･。次回ある時はたくさん意見を言いたい。」

「自分の意見と違う意見が聞けて楽しかった。」などで、楽しいひと時を過ごすことができました。

平田先生からは、「しっかり読んで、意見をきちんと言えていて、みんなすごいな。」と感想をいただきました。

今年度は、温かいお茶を飲みながらの和やかな読書会となりました。参加者には、御守しおりや文庫本カバーなどのプレゼントを渡しました。興味を持った人は、次回ぜひ参加してください。

☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★

～　特集コーナー　～

借りてくださいね！

スタンプラリー対象

☆「人権週間」･･･展示・貸出中

１２月１０日は、「人権デー」、１２月４日から１０日までは人権週間、２０日までは福岡県の人権強化月間です。今年はジェンダーの本を特集しています。**『ＬＧＢＴＱを知っていますか？』**など

☆「A　Merry　Christmas　＆　A　Happy　New　Year！」･･･クリスマスやお正月に関する本を集めてみました。料理やカードの作り方なども参考にしてください。

今年度は、新たに「ほしむし賞」を設けました。

「ほしむし賞」講評　：　読み聞かせボランティア磯部さん

･･･「読み聞かせを楽しんでくれているところが嬉しくて、また本が大好きで図書館に通っている姿に共感できるので選びました。」

受賞者には、賞状と特製クリアファイルを贈ります。受賞した標語は、図書館や校内に展示します。素敵な標語をありがとうございました。

文化委員会・図書館

「読書標語」結果発表

読書週間に募集し、文化委員会と小・中学校の先生方、読み聞かせボランティアのほしむしさんに選んでいただいた「読書標語」が決まりましたので発表します。

金賞　19 票　「図書館は　素敵な言葉に　出会う場所」
７の１　青木　悠真さん

銀賞　18 票　「本読めば　いつでもすぐに　主人公」
８の１　佐藤　優多さん

銅賞　16 票　「さあ開け　本の世界へ　冒険だ」
８の１　井上　奈保さん

第四位　13 票　「本の森　知識の冒険　はじめよう」
９の１　小林　泰斗さん

第五位　11 票　「朝焼けに　本を読んだ　受験生」
９の２　麻生　悠斗さん

11 票　「本を食って育つ」
９の２　黒石　雄大さん

11 票　「本開く　未知の世界の　第一歩」
９の２　濵田　歩美さん

11 票　「育てよう　豊かな心を　図書館で」
８の１　入江　紗千さん

11 票　「ためになる　だから私は　本が好き」
７の１　麻生　里菜さん

ほしむし賞　「図書館に　本をもとめて　今日も行く」
９の１　田中　颯さん

「読み聞かせ　みんな楽しく　聞いている」
９の１　中村　乃愛さん